

国道1号 桑名東部拡幅

令和5年度 1号伊勢大橋長良川鋼上部工事

工場視察説明資料

令和7年2月4日

10:00 ~ 10:20 概要説明

保護具装着

10:20 ~ 11:00 工場視察

※工場敷地内移動はバス

事業概要

一般国道1号桑名東部拡幅は、三重県桑名市長島町又木を起点とし、同市北浜町に至る延長約3.9kmの道路拡幅事業であり、災害に強い道路機能の確保、交通渋滞の緩和等を目的に計画された道路です。

桑名東部拡幅区間にては、主要渋滞箇所（3箇所）や特殊車両の自由走行制限区間等の課題があり、本事業は課題解決のために拡幅整備等を行うことで、災害に強い道路機能の確保、物流効率化の支援、交通渋滞の緩和等の効果を見込んでいます。



桑名東部拡幅事業進捗状況（全体図）



工事概要

工事名	令和5年度 1号伊勢大橋長良川鋼上部工事
発注者	国土交通省 中部地方整備局 北勢国道事務所
受注者	令和5年度 1号伊勢大橋長良川鋼上部工事 JFE・三井住友建設鉄構特定建設工事共同企業体
工事場所	三重県桑名市長島町
工期	令和6年3月6日～令和9年3月26日
工事範囲	伊勢大橋の長良川側（A1橋台～P8橋脚間）の橋桁の製作・架設工事 ※舗装等は工事範囲外
構造形式	鋼8径間連続非合成箱桁橋
橋長	583.3m
幅員	12.750m～15.750m
製作範囲	A1～P5 : JFEエンジニアリング(株) (三重県津市) P5～P8 : 三井住友建設鉄構エンジニアリング(株) (大分県大分市)
現地架設方法	A1～P1 : クレーンベント架設 P1～P8 : 送り出し架設



5

JFEエンジニアリング(株) 津製作所 紹介



6

工場配置



7

主な製品

国内橋梁



沿岸構造物（ジャケット・ハイリッド・ケーリン）

海外橋梁

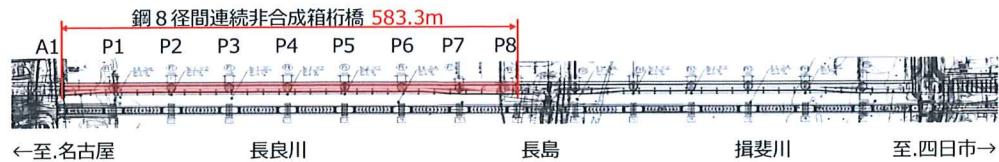


コンテナクレーン



8

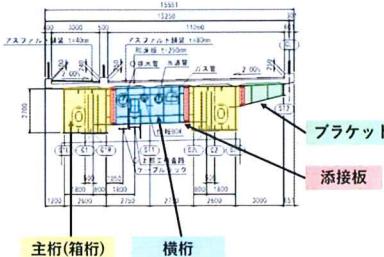
構造について



箱型の主桁、横桁などのブロックで構成される鋼製橋梁です。

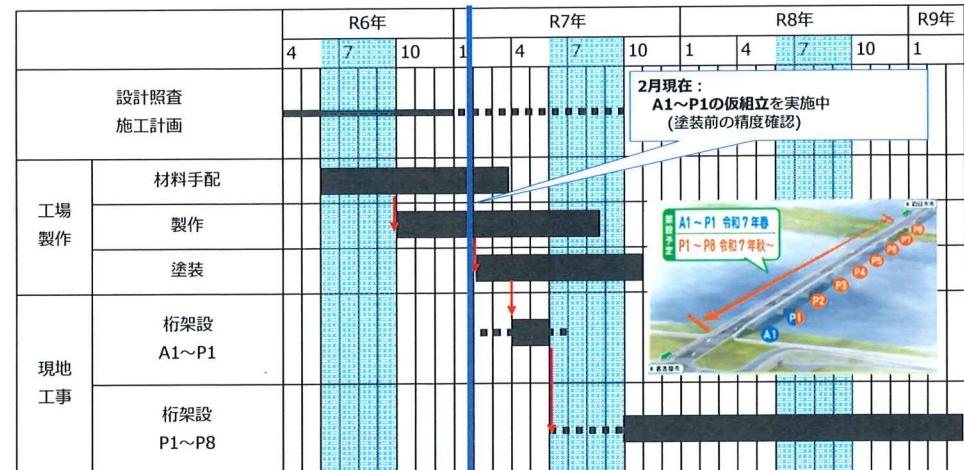
ブロックの大きさはトレーラーで陸上輸送できるよう、長さ8m程です。

工場で製作したブロックを輸送し、現地にて添接板でつなぎ合わせていきます。



9

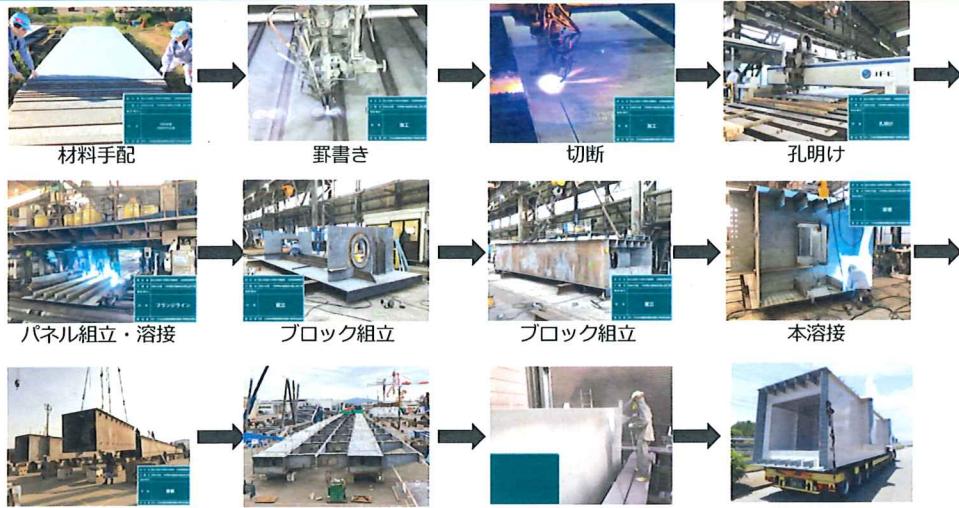
工事工程・進捗



出水期(6~9月)は、河川内の工事ができません
工事については現地状況等により変更となる場合があります

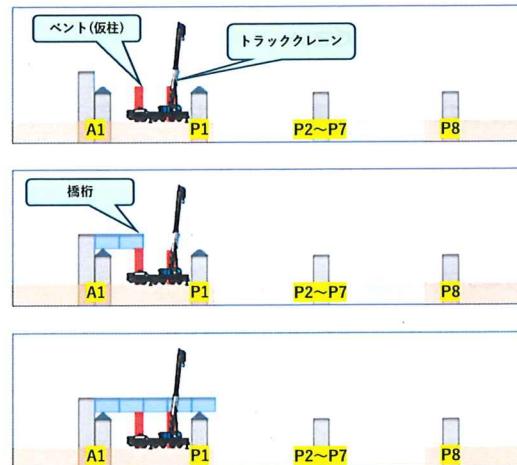
10

工場製作状況



11

架設工法紹介 A1～P1



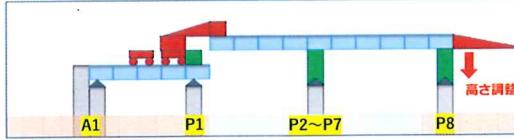
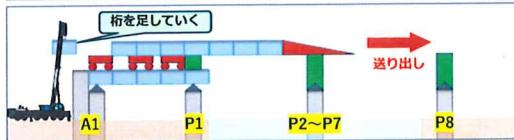
クレーンベント架設：
・R7年3月～5月（非出水期中）に河川敷内で施工します。

ベント(仮柱)で支持しながらクレーンによって橋桁ブロックを架設します。



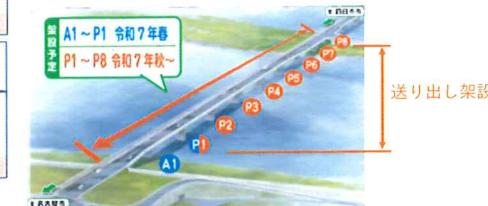
12

架設工法紹介 P1～P8

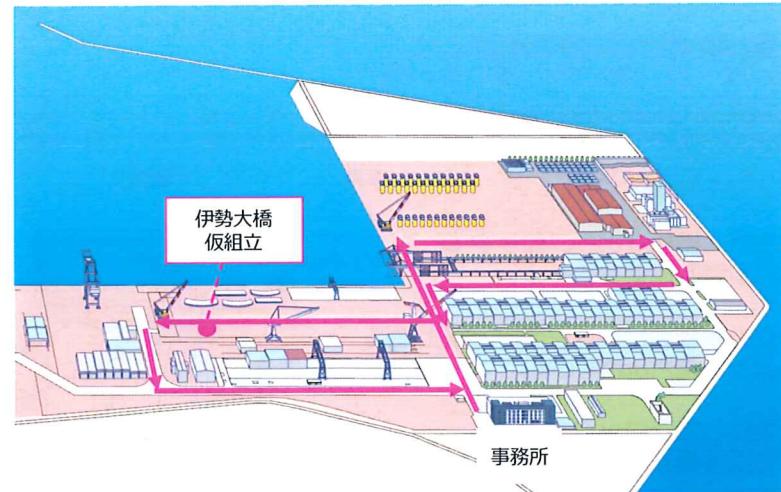


送り出し架設 :

- ・P1～P8は河川内でベントの設置ができません。桁と手延機を組立て送り出す工法を用います。
 - ・A1-P1の桁の上に台車を設置し、台車上に桁を組立てます。
 - ・台車にて桁をP8方向へ移動します。
(送り出し)
- 後方に桁をつぎ足し・移動 を繰り返します。
- ・P8に到達するまで繰り返し、所定の高さに調整します。



本日の案内ルート



観察にあたっての注意事項

- (1) 事務所の外では、ヘルメット、保護メガネを装着してください
- (2) 工場内では、必ず長袖を着用ください
- (3) 案内役が誘導する通路を歩行し、作業場などの立入禁止区域には入らないでください
- (4) 歩行中は 足元を確認し、転倒に注意ください
- (5) 溶接中の青い光を、直接見ないようにしてください
- (6) 作業中のクレーンの下、組み立てや溶接作業場、ガスバーナーの近く、大型動力車などの危険な場所には近づかないでください
- (7) 写真撮影は許可を得て行ってください ※伊勢大橋の仮組立状況は撮影可
- (8) 個人のSNSへの投稿は原則禁止としています